

研究テーマ：e-Learningコンテンツ配信・共有に関する研究(1/2)

(プロジェクト番号 JGN2P-A20009)

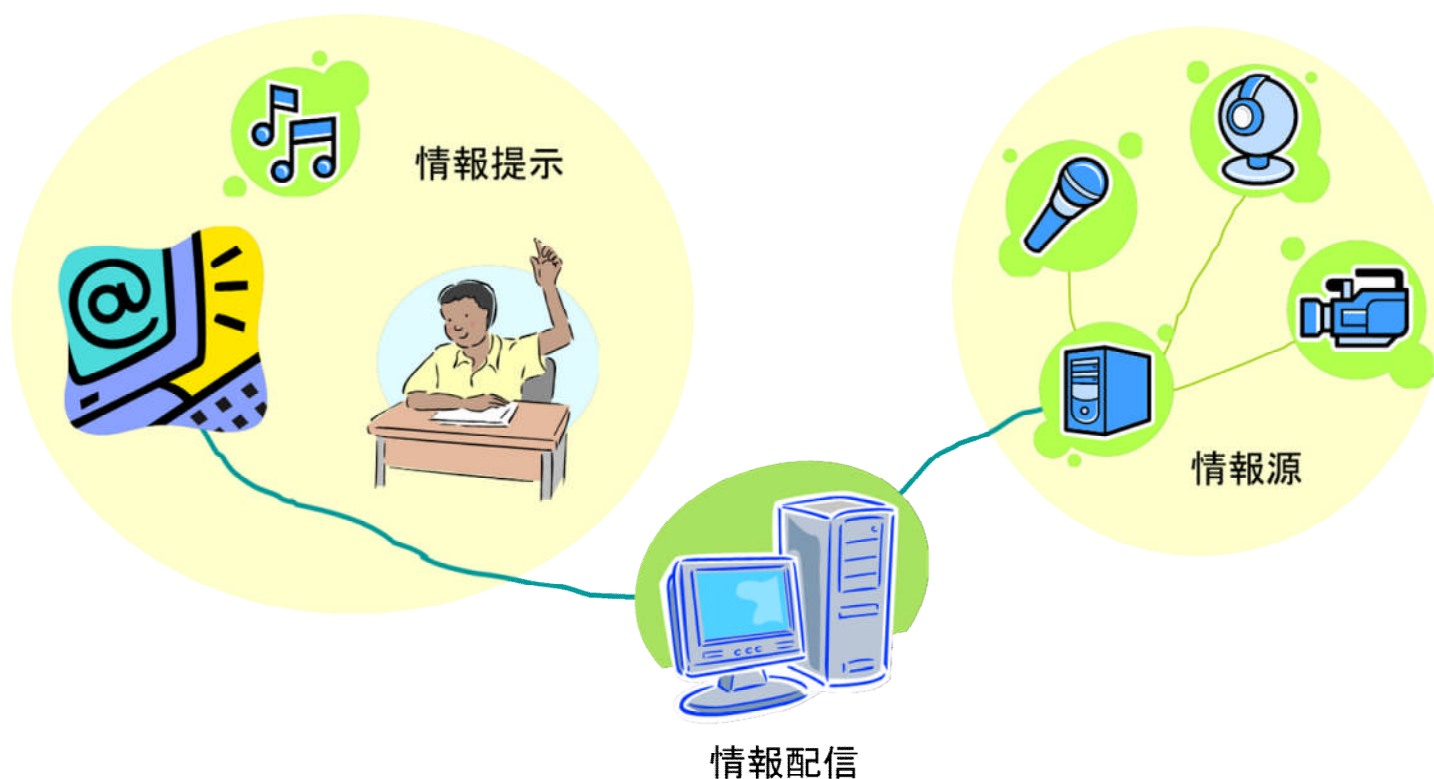
研究機関： 高知工科大学情報学群、徳島大学

研究の概要：

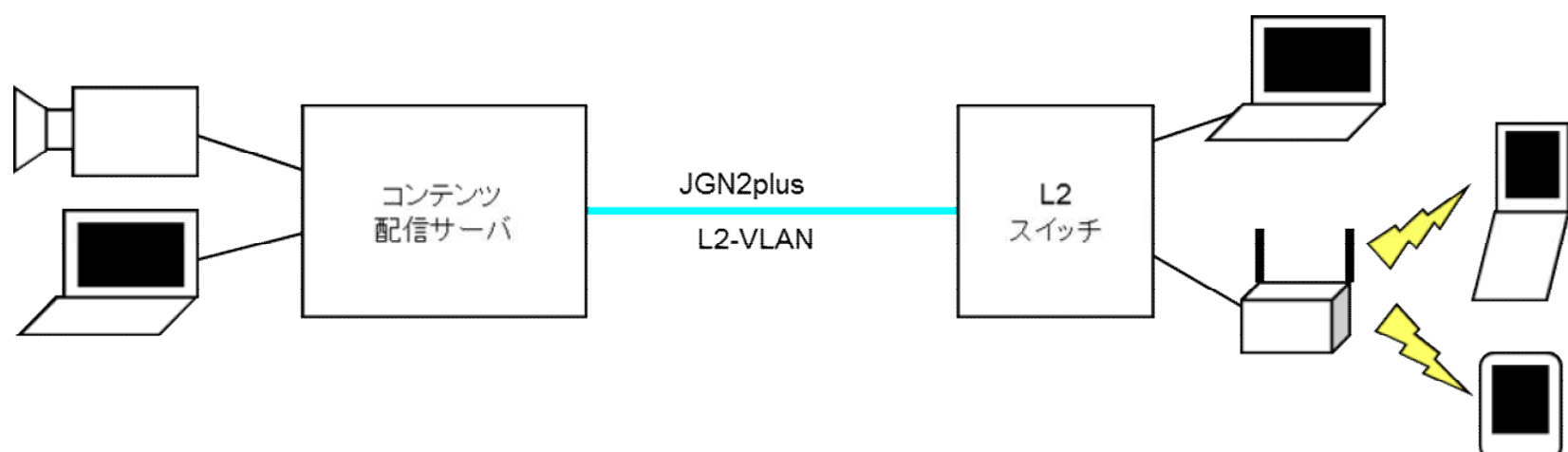
映像やメタデータなどの複合情報からなるe-Learningコンテンツを転送し、伝送する情報や環境などによる特性を明らかにしている。さらに、転送情報や条件等に適した情報転送方式を検討し、実証実験している。

研究の目的：

情報ネットワーク技術の進展に伴い情報流通も多様化しており、対面でのやり取りが当たり前であった分野でも情報ネットワークによる遠隔化が現実化しつつある。教育分野でも情報ネットワークの利活用が活発化しており、遠隔教育の導入と効果の検証が不可欠となっている。本研究では、新世代ネットワークのe-Learningへの応用を考慮した新しい遠隔教育を創造し、検証する。



実験機器構成：



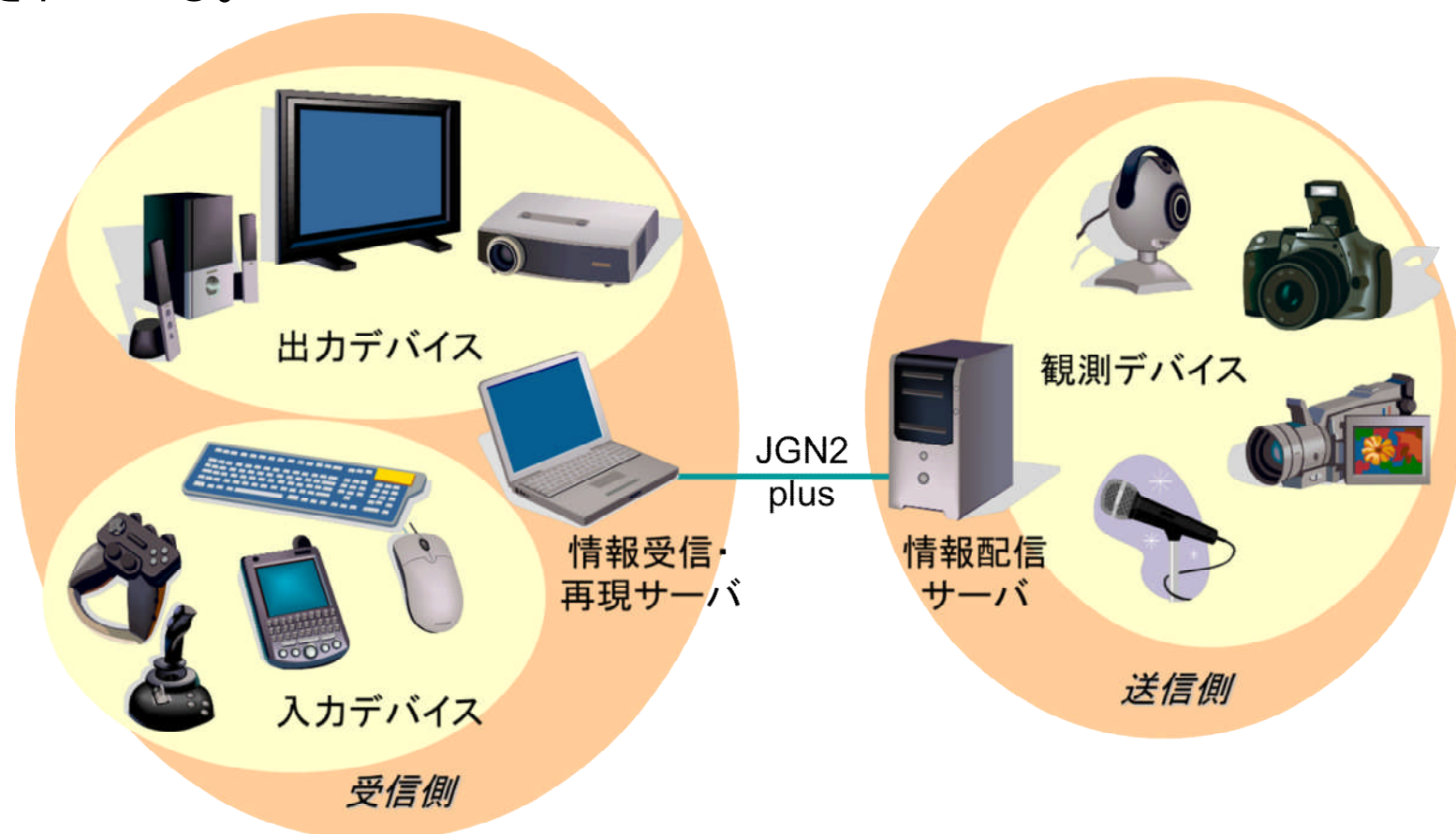
研究テーマ：e-Learningコンテンツ配信・共有に関する研究(2/2)

(プロジェクト番号 JGN2P-A20009)

研究機関： 高知工科大学大学情報学群、徳島大学

研究開発成果：

次世代ネットワークにおける分散されたリソースを有効に配信するための処理方式の基礎を、e-Learningコンテンツ配信実験およびコンテンツ配信方式を検討することにより、確立することができた。ここで得られた成果は、四国内大学間での授業共有(遠隔授業)などでも利用されている。



プロジェクトのアピールポイント

新世代ネットワークの有力なアプリケーションとなりうるe-Learningコンテンツの配送のためには、分散リソースを有効に活用しつつ、ユーザが求める、かつユーザにとって真に有益な情報を効果的に提示することが求められる。これを実現するためには実ネットワーク環境でのコンテンツ配信の評価と、配信すべき情報とその適切な処理が不可欠であり、これをJGN2plusを利用して実験できたことにより得られた結果は、今後のe-Learningコンテンツ配信のみならず、新世代ネットワークでの情報配信の有効な活用法の創出が期待できる。

プロジェクトの自己評価

計画通り適切に進められた。

本プロジェクトにより得られた成果を発展させるために、さらに研究開発を継続することが必要である。